

8/28 All English Seminar Day

8月28日に須崎小学校をお借りして、All English Seminar Dayを開催しました。今回は市内中学校英語教諭、小学校の外国語担当者全員を対象に行い、総勢64名の研修となりました。

【Part1：市内ALT自己紹介&森田自己紹介】

最初は市内小中学校で勤務しているALT4名が自己紹介をしました。今年7月から須崎に来たミカエラ先生をはじめ、トーマス先生、トーヤ先生、テツヤ先生がそれぞれの自己紹介をたくさんの写真とともに紹介をしてくださいました。4名とも現在の職につくまでのルーツが様々で非常に興味深い自己紹介でした。



ミカエラ先生



トーマス先生



テツヤ先生



トーヤ先生

【Part2：中学校教諭、ALTからの提案授業&グループディスカッション】

次に森田とトーヤ先生による提案授業を見ていただきました。内容としては、

①小中学校両方の授業で行える活動 ②ICTを用いた活動 を重点に進めさせていただきました。

その中で提案させていただいた2つのゲームについてご紹介させていただきます。

活動1 Guess Who?ゲーム

これは海外の子供たちにとても人気があるゲームだそうです。今回はこれをオンラインで行いました。

(1) <https://griffii.itch.io/who-is-it> にアクセスする。

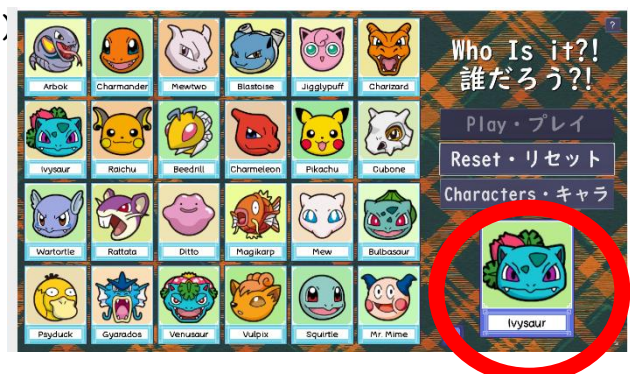
(2) キャラクターを選ぶ(今回はポケモンにしました)

(3) 相手の○のキャラクターを当てるために、
Are you yellow? などと質問して探っていく。
相手がNo.と言ったら yellow のキャラクターを
タップして消していく。

※質問をする際に、Are you Pikachu?と名指し
で1つずつ聞くのはおもしろくないので禁止。

(4) 質問していくうちに相手の答えが分かったら、
Are you Pikachu?と当てに行ってもOK。

(5) それを交互に行っていく。



やり方は上記の通りです。今回は中1を想定して、Are you~/ Is this character ~/を言語材料とし、この活動を行いました。小学校でも Are you~/ はよく出てくるので活用しやすいかと思います。また、オンラインのものを使用することによって、教師側の準備も不要で、生徒もスムーズに活動が行えて、何回もペアでチャ

レンジできることがメリットだと思いました。

活動2 Jeopardy

これは文法復習の際に非常に役立つゲームです。今回は中1の3学期あたりの活動と想定し「疑問詞」を言語材料としました。

- (1) 4, 5人のグループを作ります。
- (2) 各疑問詞には10点～50点の問題が用意されており、難易度も点数が高い方が難しいです。
- (3) 各グループで「When 10 point!」のように問題を選び、教師側が質問をする。
- (4) 生徒が正確に質問に答えられたらそのポイントが入る。
- (5) 最後に得点が高いグループが優勝

*				
What	Where	When	Who	Which
10	10	10	10	10
20	20	20	20	20
30	30	30	30	30
40	40	40	40	40
50	50	50	50	50

上記のやり方はほんの一例で、生徒に問題を作らせて生徒同士で活動をさせても面白いかなと思います。以下が質問の例です。例1は When の10ポイントの問題です。非常に簡単な質問なので、答えやすいと思います。例2は What の50ポイントの問題です。難易度が上がっています。中2、中3になっていくと難易度をさらに上げていいかと思います。また、答え方も「単語やフレーズでOK!」とするか、「1文で正確に答えなくてはいけない」とするかは、先生にお任せします。

(例1)

When is your birthday?

MENU



(例2)

What is the best prefecture in Japan?

MENU



【Part3：細田先生、ALTからの提案授業】

午後は小学校の生徒向けの提案授業を、細田先生、テツヤ先生・トーマス先生がいてくださいました。小6の内容で「Where do you want to go?」を言語材料に授業をしてくださいました。昼食後の研修だったので、最初全員で「Bananas unite」を聞きながらダンスをしました。飛んだり回ったりしてとても楽しいダンスだったので、きっと小学生は大喜びすると思いました。

その後は世界の国のチェック（英語でどう言うか）、リアクションの仕方（Nice! Why?など）、サバイバルゲームで本時の重要表現を何度も口頭練習させたあと、イタリア、韓国、ロシア、スペインに絞り自分の生きたい国を選びその理由も言えるように練習しました。最後は、いろんな人の意見を聞いて自分がどの国にいきたくなったかをシールで貼ってもらいました。振り返りとして、本時の重要表現「I want to go to ____ .」を書く練習をして終わりました。ALTお二人が毎回見本を見せてくれるので、生徒もその後の活動がスムーズにいくことが実感できました。また、先生方の声量・スピード・ジェスチャー・顔の表現がとても大きく豊かだったので、英語が苦手な人でも伝わりやすかったと思いました。その点は中学校教諭としても継続して行っていきたいと改めて感じました。



【Part4：細田先生、テツヤ先生からの講話・グループ協議】

研修の最後のパートは細田先生、テツヤ先生からの英語の授業における Tips（助言）や、ALT との円滑な関係の築き方（授業・学校生活の中で）についてお話をいただき、その後グループ協議を行いました。

グループ協議では、How can we have good communication between teachers and ALTs?(ALT と教員間で円滑にコミュニケーションをとるにはどのようにしたらよいだろう?)という問いを参加者の先生方に投げかけ、グループで意見を出し合っていました。先生方から出された意見をいくつか抜粋します。

- ・完璧な英語でなくていいから自分から英語で話しかける。（最初は単語だけでも）
- ・First, we need time to communicate. So, we have to make time to plan the lessons. Also, we can enjoy talking about daily matters. It's important to respect each other and have an attitude to listen to others. (まず、コミュニケーションをとる時間を確保する必要がある。一緒に授業計画を練る時間を作らなくてはならない。また、日常的なことから会話を楽しむこともできる。お互いに尊重し合い、お互いに傾聴し合う姿勢が大切。)
- ・事前に大まかな単元の進め方を確認し、略案を作成し、毎時間細かく打ち合わせの時間を設定しなくてもよいようにしておく。質問や変更点があれば、事前に連絡できるようにしておく。

以上のようなご意見がたくさん出てきていました。皆さんが日頃から ALT の先生と積極的にコミュニケーションを取り、信頼関係を築かれていることが分かりました。ALT の先生も、先生方が日々お忙しいことを理解しているので、少しでもその助けができないか日々考えているそうです。ぜひ、なにかお困りのこと（特に英語の授業のこと）があれば、ご相談していただければと思います。

以下に研修後の感想をご紹介します。

- ・英語に苦手意識があったのですが、シンプルな英語や日本語でもとにかく ALT の先生と積極的に楽しく話すことが大切だと学び、その姿を子どもたちにも見せていきたいなと思いました。
- ・Thank you very much. I learned a lot about the flow of the lessons. It was a valuable time as I was able to communicate a lot with the ALT teachers. I would like to talk to the ALT teachers more, so I will do my best to improve my English skills.
- ・英語を聞くだけでもすごく頭を使い、いつも使っていないところを使ったような気がしました。聞いていると少しずつわかるようになって、自分でもびっくりしました。
- ・このような研修を企画してくださりありがとうございました。実際に英語を使いながら研修していくことで普段自分が避けていた英語を使って会話をする機会を得ることができました。英語の授業をするにあたって必要な Greeting や Chant などを学ぶことができました。2 学期から ALT の先生ともコミュニケーションをとりながら取り組んでいきたいです。
- ・ALT の先生と一緒に授業を考えたり、する時間があればよいとおもいました。
- ・楽しく研修に参加することができました。実際の授業でも生徒を動かしたり、今回のモデル授業のように頭を働かせながら生徒を授業に参加させることで、よりよい英語の授業につながると思いました。

たくさんのご意見をありがとうございました。開催時期や内容（半日を希望されている方もいました）も含めて、改善しなくてはならない点がありますが、先生方のご協力のおかげで研修を無事終了することができました。中学校英語教諭として、小学校の先生方と授業のことでお話できる機会は非常に貴重な機会でした。熱心な協議、前向きな研修へのご参加、本当にありがとうございました。

最後に、研修会場を貸していただきました須崎小学校の皆様。前日当日の会場準備、誘導、研修後の片付けでは多くのご協力をしていただき、本当にありがとうございました。校長先生をはじめすべての教職員の皆様へ感謝の意を表します。

以上で 8/28 All English Seminar Day の報告を終わります。